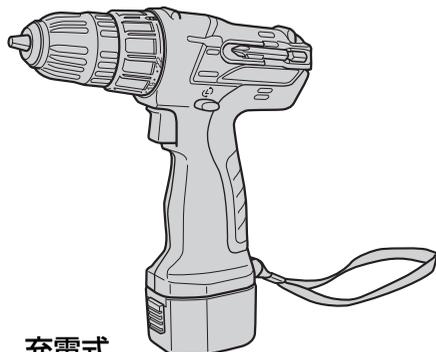


日立コードレスドライバドリル

FDS 7DVA

このたびは日立家庭用コードレスドライバドリルをお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

お買い上げいただいたときは充電されておりませんので、必ず充電をしてからお使いください。



充電式

HITACHI

目次	ページ
コードレス工具の安全上のご注意	1～5
コードレスドライバドリルの使用上のご注意	6
各部の名称 ● 付属品	7
用途	8
ご使用前の準備	8
ご使用前の点検	8
充電のしかた	9・10
使いかた	11～17
別売部品	18
点検、手入れについて	18
仕様	19
アフターサービスについて	20・21

警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 **注** : 製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を、使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

- 温度が 10℃未滿または温度が 40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。

破裂や火災の恐れがあります。

- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などで覆わないでください。

破裂や火災の恐れがあります。

- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。

釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

警告

- ④ **感電に注意してください。**
 - ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑤ **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体、充電器、蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑥ **保護メガネを使用してください。**
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑦ **加工するものをしっかりと固定してください。**
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑧ **次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ **不意な始動は避けてください。**
 - スイッチに指を掛けて運ばないでください。
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを、使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑪ **蓄電池を火中に投入しないでください。**
 - 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

…コードレス工具の安全上のご注意

⚠ 注 意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が 50 °C 以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏車の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合った工具本体を使用してください。**
 - 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行う作業には使用しないでください。
けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。



⚠ 注 意

⑦ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。

⑧ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。

⑨ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 充電器に継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
けがの原因になります。

⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⑪ 屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用してください。

⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。
軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。
非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。
事故やけがの原因になります。

…コードレス工具の安全上のご注意

注 意

⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にて修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。
異常動作して、けがの原因になります。

⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお申し付けください。
ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

コードレスドライバドリの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスドライバドリとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

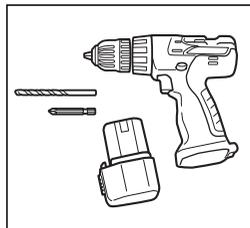
⚠ 警 告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、工具本体を確実に保持してください。
確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、ビットやドリルなどの回転部に手や顔などを近づけないでください。
けがの原因になります。

⚠ 注 意

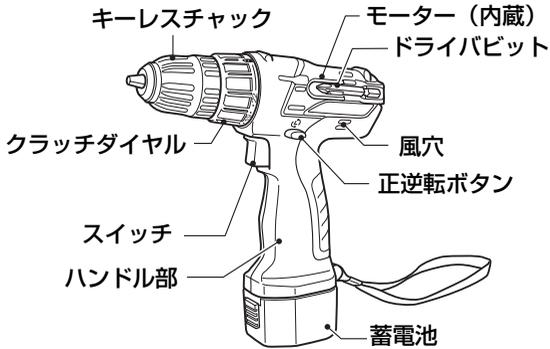
- ① 工具類(ビットやドリルなど)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ③ 穴あけ直後のドリルや切りくずは高温になっているので、触れないでください。
やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や工具本体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 細径のドリルは折れやすいので注意してください。
飛散して、けがの原因になります。
- ⑥ 工具本体の外枠にある風穴に異物を入れないでください。
モーターがロックし、故障の原因になります。

①

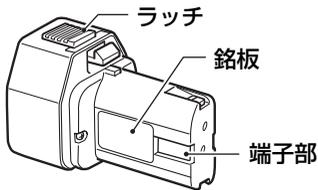


各部の名称

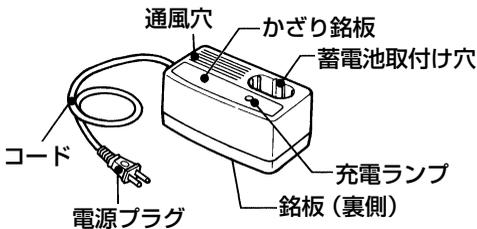
工具本体



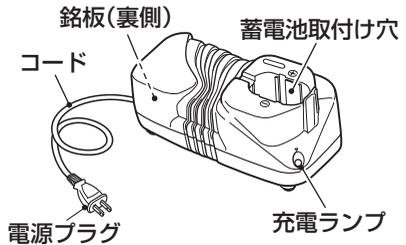
蓄電池 7.2V (EB 714S)



充電器 (UC 7SD)



充電器 (UC 18YG)



付属品

品名・形名	仕様	SSK	SGK
蓄電池	EB 714S	1個	1個
充電器	UC 7SD	1台	—
充電器	UC 18YG	—	1台
片頭 プラスドライバビット		1本	1本
プラスチックケース		1個	1個

用 途

木材、金属、石材の穴あけおよびねじの締付け

- ねじの締付け …… ドライバビット—クラッチダイヤル位置 1 ~  で締付けます。
- 金属の穴あけ …… 鉄工用ドリル  —クラッチダイヤル位置  で穴あけします。
- 木材の穴あけ …… 木工用ドリル  —クラッチダイヤル位置  で穴あけします。

ご使用前の準備

作業場は整頓をし、明るくしてお使いください。

●漏電しゃ断器の設置をおすすめします

充電時の万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●作業台を用意します

しっかりした作業台をご用意ください。作業中にぐらつくと危険です。

ご使用前の点検



警 告

- ご使用前に次のことを確認してください。1、2項については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 電源を確かめます

このコードレスドライバドリルの充電器は交流 100V 用です。200V 電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障の原因になります。

また、直流電源で使用しないでください。

充電器の故障をまねくだけでなく危険です。

2 コンセントを確かめます

コンセントががたついたり、電源プラグがすぐ抜けるようだと修理が必要です。そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。

充電のしかた

警告

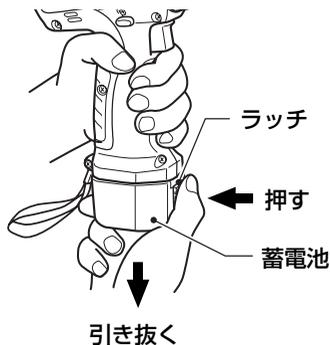
- 充電は必ず専用の充電器を使用してください。
- 温度が 10℃未満 (UC 18 YG形をご使用の場合は 0℃未満) または温度が 40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
最適温度は、20～25℃です。

注

- ご使用前に必ず充電してください。
- 直射日光の当たる所に置いたり、使用後など蓄電池の温度が熱くなっているときは充電しないことがあります。蓄電池が冷えてから充電してください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで 15 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 蓄電池の寿命がつかしたものは、廃棄しないで買い求めの販売店にお持ち込みいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

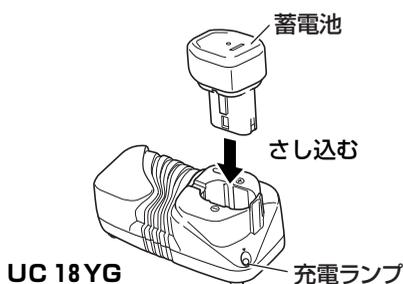
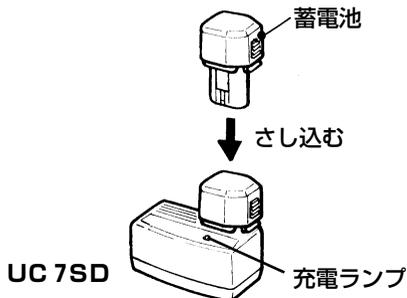
1

工具本体をしっかり支え、蓄電池のラッチを押しながら引き抜きます。



2

蓄電池を充電器の底に当たるまでしっかりとさし込みます。



注

- 蓄電池を反対の向きにさし込むと、充電できないばかりでなく、故障の原因になります。

3 充電器の電源プラグをコンセントにさし込みます。充電ランプが点灯し、充電を開始します。

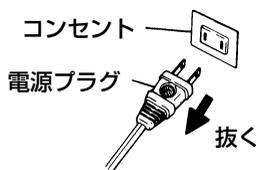
注 ・ 充電ランプが点灯せず、充電開始状態にならないときは、いったん電源プラグをコンセントから抜き、蓄電池のさし込み具合を確認してください。

4 充電時間が約1時間(UC 18 YG形をご使用の場合は約30分)で満充電となり、充電ランプが消えます。

注 ・ 新品時や長期間保管しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり放電量が少ないことがあります。2～3回の充放電を繰り返すと正常な状態に戻ります。
・ 気温や電源電圧が低い場合は、充電時間が長くなります。
・ 充電開始後4時間位たっても充電ランプが消えないときは、充電を中止して、お買い求めの販売店にご持参ください。

5 充電器の電源プラグをコンセントから抜きます。

6 充電器から蓄電池を抜きます。
充電完了です。



○ **新しい蓄電池は、当社純正品をご使用ください**

当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

使いかた

⚠ 警告

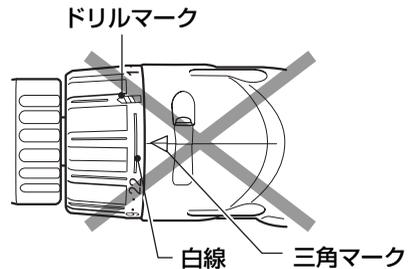
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、直ちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。

準備をします

1 クラッチダイヤルの位置を確かめます

クラッチダイヤルの位置の調整で締付けトルクが変更されます。

- ドライバとして使用するとき
クラッチダイヤルの数字「1、3、5、…、22」または白丸を外枠の三角マークに合わせます。締付けトルクは1の位置が最も弱く、3、5、…、22と段々強くなります。
- ドリルとして使用するとき
クラッチダイヤルのドリルマーク「



- 注**
- クラッチダイヤルの数字「1、3、5…、22」または白丸の間では固定できません。
 - 「22」とドリルマーク「

11



2 先端工具を取付けます

警告

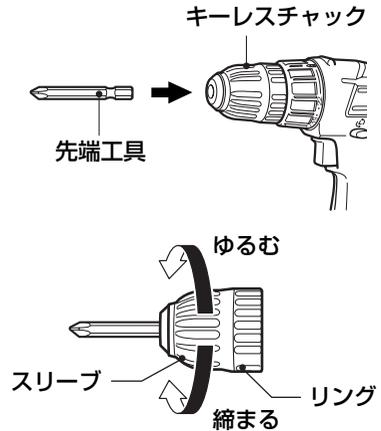
- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ねじ締めや穴あけの用途に合った先端工具を選びます。

キーレスチャックに先端工具を確実にさし込みます。

リングをしっかり握り、スリーブを右方向（先端工具側から見て時計回り）にしっかりと締付けます。

先端工具をはずすときはリングをしっかり握り、スリーブを左方向（先端工具側から見て反時計回り）にゆるめます。



使いかた

下表に各種作業での使用可能範囲を示します。

(使用可能範囲と1回の充電での作業量は、穴あけやねじ締め材料の種類、硬さ、ドリルの切れ味などにより異なりますので、目安と考えてください。)

作業	クラッチダイヤル位置	使用可能範囲	注意事項
穴あけ	◁◻◻◻◻	鋼材(板厚1.6mm)：直径10mm	モーターの回転を停止させないようにご使用ください。
		アルミ(板厚1.6mm)：直径10mm	
		木材(板厚18mm)：直径15mm	
ねじ締め	1～22	ねじ径6mm	ねじ径に合ったビットをご使用ください。
木ねじ締め	1～◁◻◻◻◻	呼び径5.1mm×長さ32mm	下穴をあけてご使用ください。

工具本体のクラッチダイヤル位置における締付けトルクと作業の目安を示します。

クラッチダイヤル位置	締付けトルク	作業の目安
1	約0.49 N・m {約5 kgf・cm}	<ul style="list-style-type: none"> • 小ねじの締付け • やわらかい木材へのねじの締付け
4	約0.98 N・m {約10 kgf・cm}	
7	約1.47 N・m {約15 kgf・cm}	
10	約1.96 N・m {約20 kgf・cm}	
13	約2.45 N・m {約25 kgf・cm}	
16	約2.94 N・m {約30 kgf・cm}	
19	約3.43 N・m {約35 kgf・cm}	
22	約3.92 N・m {約40 kgf・cm}	• かたい木材へのねじの締付け
◁◻◻◻◻	高速：約8.0 N・m {82 kgf・cm}	<ul style="list-style-type: none"> • 太い木ねじの締付け • ドリルとして使用時



工具本体の1充電当りの作業量の目安を示します。

(作業量は、穴あけやねじ締め材料の種類、硬さ、ドリルの切れ味などにより異なりますので、目安とと考えてください。)

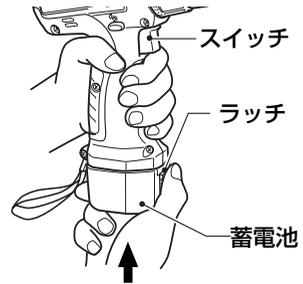
作業	内容 (mm)	穴あけ・ねじ締め数
穴あけ	直径6.5×厚さ1.6 (軟鋼板)	15個
	直径10×厚さ18 (米松材)	100個
ねじ締め	呼び径4.5×長さ20 (木ねじ・米松材)	200本
	M6×長さ12 (機械ねじ)	400本

3 蓄電池を取付けます

⚠ 注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。
確実でないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。

蓄電池のラッチを工具本体のスイッチ側に向け、さし込みます。
ラッチにより工具本体に固定されたことを確かめください。

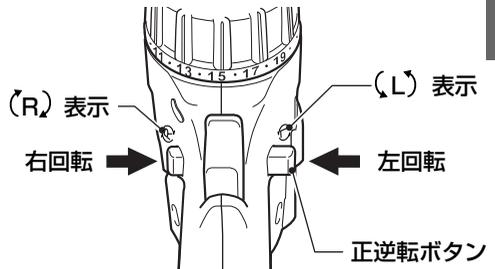


さし込む

4 回転方向を合わせます

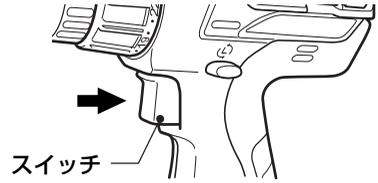
- 注** ・運転中、正逆転ボタンの切り替えはできません。切り替える場合は、必ずスイッチを切ってから操作してください。

スイッチ部の正逆転ボタンを (R) 表示側から押すと、後方から見て先端工具は右へ回り、(L) 表示側から押すと左へ回ります。
ねじの締め付け、穴あけは (R) 表示側に合わせます。
ねじのゆるめは (L) 表示側に合わせます。



5 スイッチを入れます

スイッチの引き量で先端工具の回転数を変えられます。穴あけ、ねじ締めは低速回転で行ないます。スイッチをはなすとブレーキがかかり、すぐに止まります。



- 注** ・ スイッチの引込み量がわずかなときは、「ピー」という音が発生します。モーターのうなり音であり、工具本体の異常ではありません。

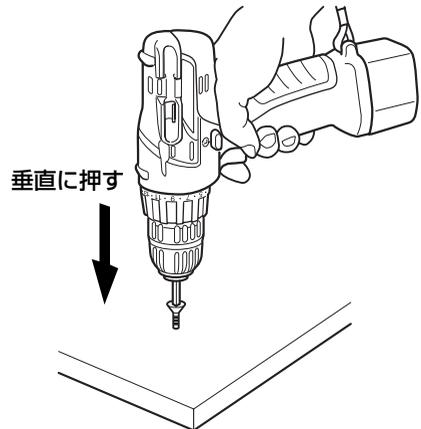
作業をします

警告

- 回転する先端工具に注意し、作業してください。

●ねじを締付けます

締付けるねじの溝に合うドライバビットを選びます。材料にねじとドライバビットを垂直に押します。





木ねじの下穴について

ねじの径より少し細いドリルで下穴をあけておくと木材に割れが入ったりせず、作業がらくにできます。下表を参考にしてください。

(できるだけプラス溝の木ねじをご使用ください)

木ねじ呼び径(mm)	3.1	3.5	3.8	4.1	4.5	4.8	5.1
下穴径(mm)	2.0	2.2	2.5	2.9	3.3	3.6	3.9
	2.2	2.5	2.8	3.2	3.6	3.9	4.2

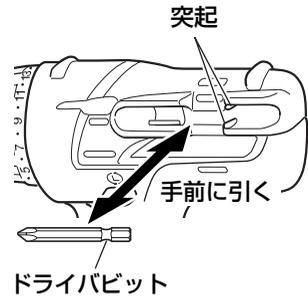


- ・ 締付けるねじに合わせて締付けトルクを調整してください。
締付けトルクが強すぎるとねじが切れたり、ねじ頭を傷めます。

● ドライバビットの取付け・取りはずし

工具本体に付属のドライバビットは、手前に引くとはずれます。

取付けるときは、ドライバビットの溝と外枠の突起とを合わせて押し込んでください。全長が60mmまでのドライバビットが取付けできます。



● 穴をあけます

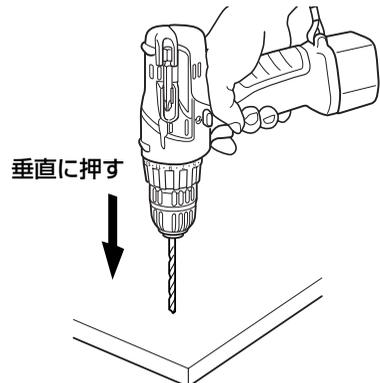


- ・ ドリルとして使用するとき無理な力をかけ、回転を停止させないでください。

数秒間停止し続けると、モーターやスイッチの故障および蓄電池の寿命を著しく短くする原因になります。

ドリルの先を穴あけ位置に当て、垂直に押しします。

スイッチを少し引いて低速回転でドリルの先を安定させてから高速回転にします。

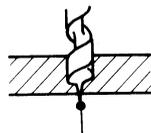
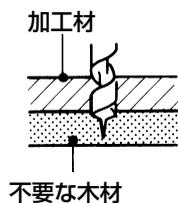


上手なあけかた

● 木材に通し穴をあけるとき

不要な木材を下に敷き、一緒にあけます。

または、ドリルの先が少し裏側に出たとき、裏側から穴をあけるときれいな穴があけられます。



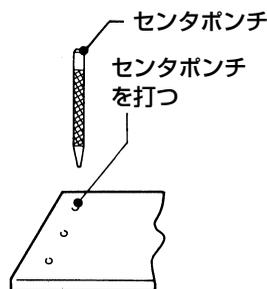
先が出たところで裏返りする

● 金属に穴をあけるとき

- 注** ・ 金属に穴をあける場合、穴のぬげぎわに大きな力がかかり、ドリルがキーレスチャックからずべることがあります。このようなときは、工具本体の押し付け力を弱め、ドリルがずべらないようにしてください。

市販のセンタポンチを使用するとドリルの先がずべらず、決まった位置に穴あけできます。

また、ドリルの先に機械油か石けん水をつけると穴あけがしやすくなります。



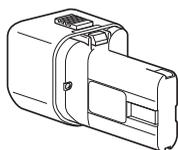
別売部品

日立電動工具販売店で求めください。

(別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

蓄電池

EB 714S



続けてお使いになるとき、予備電池としてご用意されると便利です。

点検、手入れについて



警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 工具本体はきれいに

石けん水に浸した布でふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用をするので使用しないでください。

● 取付けねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締め直してください。

■ 保管場所について 次の場所には保管しないでください。

- お子様の手が届いたり、持ち出せる所。
- 直射日光の当たる所。
- 軒先など雨がかったり、湿気のある所。

仕 様

1. 工具体体仕様

形 名 (仕 様)		FDS 7DVA (SSK)	FDS 7DVA (SGK)
能 力	穴あけ	鋼 材 直径 10 mm アルミ 直径 10 mm 木 材 直径 15 mm	
	ねじ締め	小ねじ 6 mm 木ねじ (下穴あり) 呼び径 5.1 × 長さ 32 mm	
無 負 荷 回 転 数 [気温 20℃ 満充電時]		0 ~ 600 min ⁻¹ (0 ~ 600 回/分)	
モ ー タ ー		直流モーター	

2. 充電器仕様

形 名	UC 7SD	UC 18YG
使 用 電 源	単相交流 50 / 60Hz 共用	電 圧 100 V
充 電 時 間 [気温 20℃ 時]	約 1 時間	約 30 分
充 電 電 圧	7.2 V	7.2 ~ 18 V
充 電 電 流	1.6 A	2.6 A
コ ー ド	2 心ビニールコード 1.8 m	2 心ビニールコード 1.0 m
質 量	1.1 kg	0.3 kg
使用温度範囲	10℃ ~ 40℃	0℃ ~ 40℃

3. 蓄電池仕様

形 名	EB 714 S
種 類	円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池
電 圧	7.2 V
質 量	1.2 kg

アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。

正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらずお買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にご依頼ください。

また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

・・・アフターサービスについて

相談と修理の窓口一覧表

(家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示)

本製品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この商品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は裏表紙に記載の「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お住まいの地域	窓口の所在地	支店(部)名	電話番号
全 国	港 区	営業本部	(03) 5783 - 0626
北海道	札 幌 市	北 海 道	(011) 896 - 1740
青森、岩手、宮城、秋田、 山形、福島	仙 台 市	東 北	(022) 288 - 8676
茨城、栃木、群馬、埼玉、 東京、千葉、神奈川、 山梨、新潟、長野、 静岡県富士川以東	台 東 区	関 東	(03) 5812 - 6331
岐阜、愛知、三重、 静岡県富士川以西	名 古 屋 市	中 部	(052) 262 - 3811
富山、石川、福井	金 沢 市	北 陸	(076) 263 - 4311
滋賀、京都、大阪、兵庫、 奈良、和歌山	西 宮 市	関 西	(0798) 37 - 2665
鳥取、島根、広島、岡山、 山口	広 島 市	中 国	(082) 504 - 8282
徳島、香川、愛媛、高知	高 松 市	四 国	(087) 863 - 6761
福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福 岡 市	九 州	(092) 621 - 5772

メ

モ

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号（No.）などを下欄にメモしておかれますと、サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日 年 月 日

販売店名

☎ () —

製造番号 (No.)

--	--	--	--	--	--	--	--

(製造番号が表示
されています。)



蓄電池はリサイクルへ

この工具本体に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
蓄電池や工具本体の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、
最寄りの日立電動工具販売店にご持参ください。

なお、新しい蓄電池は、当社純正品をお買い求めください。
当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解して
セルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関
する保証はできません。



「電動工具お客様相談センター」 ☎ 0120-208822 (フリーダイヤル・無料)
※携帯電話からはご利用になれません。 (土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)
電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2-15-1 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

002

部品コード C99122103 G